

平成 30 年

赤平市議会第 1 回臨時会会議録（第 1 日）

1 月 31 日（水曜日） 午前 10 時 00 分 開 会
午前 10 時 25 分 閉 会

○議事日程（第 1 号）

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期決定の件
日程第 3 諸般の報告
日程第 4 議案第 280 号 平成 29 年度赤
平市一般会計補正予算
追加日程第 1 議案第 281 号 平成 29 年度
赤平市一般会計補正予算

○本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期決定の件
日程第 3 諸般の報告
日程第 4 議案第 280 号 平成 29 年度赤
平市一般会計補正予算
追加日程第 1 議案第 281 号 平成 29 年度
赤平市一般会計補正予算

○出席議員

8 名

- 1 番 木 村 恵 君
2 番 五十嵐 美 知 君
3 番 植 村 真 美 君
4 番 竹 村 恵 一 君
5 番 若 山 武 信 君
6 番 向 井 義 擴 君
7 番 伊 藤 新 一 君
9 番 北 市 勲 君

○欠席議員

1 名

- 8 番 御家瀬 遵 君

○説 明 員

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 市 長 | 菊 島 好 孝 君 |
| 教育委員会教育長 | 多 田 豊 君 |
| 監 査 委 員 長 | 早 坂 忠 一 君 |
| 選挙管理委員会
委 員 長 | 壽 崎 光 吉 君 |
| 農業委員会会長 | 中 村 英 昭 君 |
| 副 市 長 | 伊 藤 嘉 悦 君 |
| 総 務 課 長 | 熊 谷 敦 君 |
| 企 画 課 長 | 畠 山 涉 君 |
| 財 政 課 長 | 尾 堂 裕 之 君 |
| 税 務 課 長 | 田 村 裕 明 君 |
| 市民生活課長 | 町 田 秀 一 君 |
| 社会福祉課長 | 井 波 雅 彦 君 |
| 介護健康推進課長 | 斉 藤 幸 英 君 |
| 商工労政観光課長 | 林 伸 樹 君 |
| 農 政 課 長 | 野 呂 道 洋 君 |
| 建 設 課 長 | 高 橋 雅 明 君 |
| 上下水道課長 | 杉 本 悌 志 君 |
| 会 計 管 理 者 | 蒲 原 英 二 君 |
| あかびら市立病院
事 務 長 | 永 川 郁 郎 君 |
| 教 育 学 校 教 育
委 員 会 課 長 | 大 橋 一 君 |
| ” 社会教育
課 長 | 伊 藤 寿 雄 君 |
| 監 査 事 務 局 長 | 中 西 智 彦 君 |
| 選挙管理委員会
事 務 局 長 | 梶 哲 也 君 |
| 農 業 委 員 会
事 務 局 長 | 野 呂 道 洋 君 |

○本会議事務従事者

議 会	事務局長	栗 山 滋 之 君
”	総務議事 係 長	安 原 敬 二 君
”	総 務 議 事 係	野 呂 律 子 君

(午前10時00分 開 会)

○議長（北市勲君） これより平成30年赤平市議会第1回臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

○議長（北市勲君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第85条の規定により、議長において、1番木村議員、7番伊藤議員を指名いたします。

○議長（北市勲君） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（北市勲君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。

○議長（北市勲君） 日程第3 諸般の報告であります。

事務局長に報告させます。

○議会事務局長（栗山滋之君） 報告いたします。

諸般報告第1号ですが、市長から送付を受けた事件は1件であります。

本会議に説明のため出席を求めた者につきましては、記載のとおりであります。

次に、本日の議事日程につきましては、第1号のとおりであります。

次に、議員の出欠席の状況ですが、本日は御家瀬議員が欠席であります。

以上で報告を終わります。

○議長（北市勲君） 日程第4 議案第280号平成29年度赤平市一般会計補正予算を議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。財政課長。

○財政課長（尾堂裕之君） [登壇] 議案第280

号、一般会計補正予算（第7号）につきましてご説明申し上げます。

一般会計補正予算（第7号）につきましては、第1条で歳入歳出にそれぞれ9,206万6,000円を追加し、予算の総額を108億2,174万6,000円とするものであります。

初めに、歳出予算について説明申し上げますので、事項別明細書6ページをお願いいたします。2款1項1目一般管理費118万8,000円の増額は、非常勤職員の公務災害に対する療養及び休業補償の増加に伴う公務災害補償費であります。

9目企画費6,015万2,000円の増額は、ふるさとガンバレ応援寄附金の増額補正に伴う返礼品や手数料等の費用並びにあかびらガンバレ応援基金積立金を計上するものであります。

8ページをお願いいたします。3款2項4目保育所費66万5,000円の増額は、予想を超える降雪に伴い除雪費用を計上するものであります。

10ページをお願いいたします。8款2項3目除雪対策費3,006万1,000円の増額は、予想を超える降雪に伴い除排雪に係る費用を計上するものであります。

戻りまして、事項別明細書4ページをお願いいたします。次に、歳入ですが、収入見込みによりふるさとガンバレ応援寄附金を4,000万円増額するほか、本補正の歳入不足額を補填するため、財政調整基金繰入金5,206万6,000円を増額するものであります。

なお、本年度のふるさとガンバレ応援寄附金収入実績額は1月29日現在、市内寄附分も含め2億5,755万円となっております。

以上、議案第280号につきましてご提案申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（北市勲君） 説明が終わりました。

これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。植村議員。

○3番（植村真美君） 歳出の総務費の中での6ページ、7ページにわたって一般管理費の中の、

ただいま災害の補償費ということで公務災害についての部分が発生したということだったのですけれども、この内容についてもう少し詳しく教えていただきたく思います。よろしく願いいたします。

○議長（北市勲君） 総務課長。

○総務課長（熊谷敦君） 総務管理費の災害補償費についてご説明をいたします。

嘱託職員の業務中のけがでございますが、外勤中に凍結した路面により足を滑らせ、転倒したことによる骨折、それに対する補償であります。

以上でございます。

○議長（北市勲君） 木村議員。

○1番（木村恵君） 6ページ、7ページですけれども、2款1項9目企画費6,015万2,000円の増額について、4,000万円のあかびらガンバレ応援基金の積み立てということですが、返礼品、その他諸経費が2,015万2,000円かかっているということであれば、ことし今説明にありました2億5,000万円を超えたということですので、諸経費が約1億2,000万程度かかっているという理解でよいのか確認します。

○議長（北市勲君） 企画課長。

○企画課長（島山渉君） 議員お見込みのとおりでございます。

○議長（北市勲君） 木村議員。

○1番（木村恵君） 基金としては2億5,000万、当然全てが各施策に使うことができますが、そのために約半額に相当する諸経費が出ているということを確認しました。

財政調整基金5,206万6,000円取り崩し、計6億9,461万5,000円の取り崩しとなりましたが、基金残高のほうは幾らになっておりますか。

○議長（北市勲君） 財政課長。

○財政課長（尾堂裕之君） 財政調整基金の基金残高につきましては、本補正予算後の金額であります。17億4,045万3,000円となっております。

○議長（北市勲君） 木村議員。

○1番（木村恵君） 17億4,000万ぐらいということ。平成28年度、本年度とも当初予算で財政調整

基金で約3億4,000万から5,000万、あかびらガンバレ応援基金で1億二、三千万の繰り入れがあります。財政調整基金については、28年度は全額決算時に戻っております。応援基金は毎年度ほぼ予定どおりの執行になっておりますが、財政調整基金のほう、今後の見通しと運用についてどう考えているのか伺います。

○議長（北市勲君） 財政課長。

○財政課長（尾堂裕之君） 本年度につきましては、決算時に剰余金の2分の1相当額の1億3,500万円を減債基金へ積み立てをいたしましたので、繰越金を補正予算の留保財源として年度末まで保有していた昨年度と違い、今年度は既に全額予算化されています。今後入札執行残等の不用額や特別交付税の増額分を約1億5,000万程度と見込んだとしても、2億5,000万前後の取り崩しは最終的に必要であると現時点では考えております。

以上です。

○議長（北市勲君） ほかにありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（北市勲君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第280号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（北市勲君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第280号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（北市勲君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第280号について採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(北市勲君) ご異議なしと認めます。
よって、本案は原案どおり可決されました。
暫時休憩いたします。

(午前10時10分 休憩)

(午前10時12分 再開)

○議長(北市勲君) 休憩前に引き続き会議を開きます。

○議長(北市勲君) ただいま市長から議案第281号平成29年度赤平市一般会計補正予算が提出されました。

お諮りいたします。議案第281号は緊急を要しますので、これを急施事件と認め、日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(北市勲君) ご異議なしと認めます。
よって、議案第281号平成29年度赤平市一般会計補正予算を急施事件と認め、日程に追加し、直ちに議題とすることに決しました。

○議長(北市勲君) 追加日程第1 議案第281号平成29年度赤平市一般会計補正予算を議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。財政課長。

○財政課長(尾堂裕之君) [登壇] 議案第281号、一般会計補正予算(第8号)につきましてご説明申し上げます。

一般会計補正予算(第8号)につきましては、第1条で歳入歳出にそれぞれ563万7,000円を追加し、予算の総額を108億2,738万3,000円とするものであります。

事項別明細書6ページをお願いいたします。10款2項1目幼稚園費563万7,000円の増額は、1月26日に発覚した赤平幼稚園の屋外灯油タンク油漏れ事故

に伴い、タンク補修等緊急修繕料20万円及び汚染土壌の搬出処分等、産業廃棄物処理等業務委託料543万7,000円を計上するもので、その歳入として4ページの財政調整基金繰入金と同額補正するものであります。

以上、議案第281号につきましてご提案申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長(北市勲君) 教育長。

○教育長(多田豊君) お許しをいただきまして、一言申し上げさせていただきます。

ただいま提案させていただきました案件に係る赤平幼稚園の灯油漏れ事故に際しましては、園児、保護者初め関係の皆様にご迷惑をおかけいたしました。一日も早い復旧を目指して正常化させてまいりたいというふうに考えておりますので、一言申し上げ、おわびの言葉といたします。このたびは大変申しわけありませんでした。

以上です。

○議長(北市勲君) これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。植村議員。

○3番(植村真美君) ただいまの6ページから7ページにかけて歳出ということで幼稚園費、タンクの修繕費ということで、その他の経費の中に20万円ということなのですが、これはそのタンクの修繕をどのようにやるかということで、それでこの20万円の経費で間に合うのかということがちょっと不安だったものですから、そのあたりをもう少し詳細を教えてくださいなというふうに思いますのと、あとはこのたびはこの幼稚園が積雪によって、またことしも大変積雪量が多いものですから、そういったことに事件としてなったということなのですが、幼稚園だけではなくて、その他の施設の灯油の点検であったりとか、また教育施設だけではなくて、その他の公共施設等もしっかりと確認が必要かなというふうに思うのですが、そのあたりの市内、市調査全体の確認は今どようになっているかをお聞かせいただきたく思います。よろしくお

願いいたします。

○議長（北市勲君） 学校教育課長。

○学校教育課長（大橋一君） 答弁の前に一言申し上げます。

今回の赤平幼稚園における灯油流出事故により園児、保護者及び地域住民並びに関係者の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしましたことに赤平幼稚園を所管する立場として深くおわび申し上げます。

それでは、お答えいたします。まず、1点目の修繕料20万円の内訳についてであります。また詳細は確定しておりませんが、再発防止策としまして屋外灯油タンク配管の露出している部分に雪よけ等を設置するなどの補強策として予算計上するものであります。

次に、2点目でありますけれども、まず教育関連施設につきましては今後におきましては……まず事故発生当日において学校教育課職員が幼稚園のみならず各小中学校等教育施設を巡回しまして、点検、確認を行ったところであります。なお、今後におきましてもこのたびの事故を教訓に迅速に対応するとともに、幼稚園に限らず各小中学校と教育施設につきましても教育委員会職員が定期的に巡回する体制をつくり、安全確認を行ってまいります。

以上です。

○議長（北市勲君） 総務課長。

○総務課長（熊谷敦君） その他の公共施設の対応についてでございますけれども、今回の幼稚園の油の流出事故の発生を踏まえまして、各施設管理者には灯油タンク等の点検、確認の徹底を促したところでございます。

以上です。

○議長（北市勲君） 木村議員。

○1番（木村恵君） まず、同じところですけども、6ページ、10款2項1目の幼稚園費ですけども、園児及び職員への健康被害があったのかなかったのかの確認と、除却作業が、新聞等でも報道されておりますが、1週間程度で終わるといことですが、雪解け後に近隣への影響がないかどうか

調査及び工事などをする必要があるのかないのかお伺いします。

○議長（北市勲君） 学校教育課長。

○学校教育課長（大橋一君） お答えいたします。

現時点での園児及び職員への健康被害の報告は、全く寄せられていないところです。また、近隣住民への影響につきましては、事故発生当日から消防署、市民生活課、建設課、農政課、上下水道課など関係課の協力を得ながら現地調査、あわせて幌岡町内会長及び共和町内会長、そして赤平幼稚園より下流に位置する半径1キロメートル以内の井戸設置者に対し事故の説明、謝罪、その後の状況確認、今後の注意事項のお願いなどを行ったところですが、現時点での影響は確認されていないところです。今後におきましても、関係課と連携をとりながら近隣への影響について調査等を行ってまいります。なお、雪解け後における工事等につきましては、現時点では想定されておりません。

以上です。

○議長（北市勲君） 木村議員。

○1番（木村恵君） 確認とれました。

それで、今回の件なのですけれども、悪天候、大雪のために起こった事案だということですけども、灯油タンクの配管の破損というのにはやはり少し疑問が残るのです。これまで消防等の指導とかがなかったのかお伺いします。

○議長（北市勲君） 学校教育課長。

○学校教育課長（大橋一君） お答えします。

このたびの事故の原因につきましては、先日議員の皆様にご報告させていただいたところであり、例年になく大雪及び季節外れのたび重なる雨の影響も一因として考えられます。しかしながら、消防による10年前の屋外灯油タンク設置時及び3年に1度の危険物の立入検査において、口頭ではありますが、屋外灯油タンク周辺には余計なものは置かないようにとの指導を受けておりますことから、今後小まめな除排雪を含め、屋外灯油タンク等の安全確保に努めることを幼稚園職員とともに再確認したところで

す。また、先ほども言いましたが、幼稚園に限らず各小中学校等教育施設につきましても教育委員会職員が定期的に巡回する体制をつくり、安全確認を行ってまいります。

○議長（北市勲君） 木村議員。

○1番（木村恵君） 指導はあったけれども、雪かどうかというのは微妙なところだったのかなと思います。1週間臨時休園ということになっていますので、園児はもちろん保護者の方々にも少なからず影響が出ていると思います。昨今異常気象が日常化していることから、こういったことも想定外とはなかなか言えなくなってきたのかなと思いますので、今回の事案、危険物ということもありますので、今おっしゃったようにぜひ今後特段の注意を払って管理していただきたいというふうに思います。

以上です。

○議長（北市勲君） 学校教育課長。

○学校教育課長（大橋一君） お答えいたします。

このたびの臨時休園により保護者の方々に多大なご迷惑をおかけしましたことから、現在通常の保育料及び預かり保育料につきまして減額する方向で検討しているところであります。また、議員のご指摘のとおり危険物の管理につきましては今回の事故を教訓に万全な注意を払っていかなければならないものと考えております。

○議長（北市勲君） ほかにありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（北市勲君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第281号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（北市勲君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第281号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（北市勲君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第281号について採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（北市勲君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決されました。

○議長（北市勲君） 以上をもって、本日の日程は全部終了いたしました。

これをもって、平成30年赤平市議会第1回臨時会を閉会いたします。

（午前10時25分 閉会）

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

議 長

署 名 議 員 (番)

署 名 議 員 (番)